

後期課程(春季入学試験)

2023 年 2 月 17 日

科目名	受験番号	
日本語	氏名	

- 1 次のひらがなの文章を、句点「。」と読点「、」を用い、漢字・カタカナにできるところを漢字・カタカナにし、読みやすい日本語にしてください。(20 点)

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

- 2 次の①～⑩の文には正しくない漢字の使い方をしているものが五つあります。その番号(①～⑩)を選び、正しくない漢字と正しい漢字を書いてください。(4 点×5=20 点)

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| ① それは蓋し私言である    | ② 会議であえて異見を唱えた      |
| ③ 彼はある劇団を主催している | ④ 私のもっぱらの関心事は日本文化だ  |
| ⑤ 忽然と山頂が現れた     | ⑥ 人気を終えて故郷に帰った      |
| ⑦ 根を詰めて仕事をした    | ⑧ 彼は日本で勲章を受章した      |
| ⑨ これ以上の贅言を要しない  | ⑩ 富士山の勇姿には月見草がよく似合う |

- 3 次の①～⑤の下線部の読みを書いてください。(4 点×5=20 点)

- ① お足下の悪いなか、おいでいただき有難うございました  
 ② ご養生の甲斐がありましたね  
 ③ 小粋なお店に案内する  
 ④ 直々にお言葉をいただき光栄です  
 ⑤ 「古池や蛙とび込む水のおと」(松尾芭蕉の句)

- 4 次の①～⑤の下線部に該当する漢字を書いてください。(4 点×5=20 点)

- ① 京都の古刹、にんなじを訪れた                      ② このお店はおかみさんで繁盛している  
 ③ 最肩の役者にしゅうぎをはずんだ                      ④ 小説をじょうした  
 ⑤ その話はけいちょうに値する

- 5 次の①～⑤の( )に動詞を入れて、常体と敬語表現のペアにしてください。(4 点×5=20 点)

- 例：先生が、言った                      ・先生が、(おっしゃ)った  
 ① もう、この絵は、見ましたか                      ・もう、この絵は、( )ましたか  
 ② すてきな服を、着ていますね                      ・すてきな服を、( )ですね  
 ③ 来年また会いたいです                      ・来年また( )たいです  
 ④ ぜひ、お話を聞きたいです                      ・ぜひ、お話を( )たいです  
 ⑤ 先生に、言った                      ・先生に、( )た

後期課程(春季入学試験)

2023 年 2 月 17 日

科 目 名	受験番号	採 点 欄
日 本 語	氏 名	

2	番号	正 ない 字 しく 漢	正 漢 しい 字		
	番号	正 ない 字 しく 漢	正 漢 しい 字		
	番号	正 ない 字 しく 漢	正 漢 しい 字		
	番号	正 ない 字 しく 漢	正 漢 しい 字		
	番号	正 ない 字 しく 漢	正 漢 しい 字		
3	①	②	③	④	⑤ う
4	①	②	③	④	⑤
5	①	②	③	④	⑤

後期課程（春季入学試験）

令和5年2月17日

科目名	受験番号	
中国語	氏名	

問 I IIの内の1つと、IIIをそれぞれ日本語に改めなさい。ただしIIIの下線部は書き下し文でも構いません。解答にはI～IIIの符号を冠すること。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

2023 年度大東文化大学大学院【春季】入学試験  
文学研究科 書道学専攻（博士課程後期課程）

問題

2023 年 2 月 17 日

科目名	受験番号：	採点欄
英語	氏名：	

I. 次の英文を和訳しなさい。(30点)

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(*On the Six Techniques* Quoted in *Li-tai Ming-hua Chi*—Lin Yutang “*The Chinese Theory of Art*”  
G. P. PUTNAM'S SONS, NEW YORK, 1967)

II. 次の英文の要旨を日本語（100字程度）でまとめなさい。(25点)

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(*A living language, six thousand years old* —Eduardo Fazzioli “*CHINESE CALLIGRAPHY*”, 1986)

III. 適切な前置詞を空欄に補って各文章を完成しなさい。(45点)

1. The person I spoke \_\_\_\_\_ was friendly.
2. The person Sally was waiting \_\_\_\_\_ never come.
3. One of the subjects I've been interested \_\_\_\_\_ for a long time is global economics.
4. The news article we talked \_\_\_\_\_ in class concerned a peace conference.
5. The bank I borrowed money \_\_\_\_\_ charges high interest on its loans.
6. The movie we went \_\_\_\_\_ was very good.
7. Oscar likes the Canadian family \_\_\_\_\_ whom he is living.
8. What's the name of person you introduced me \_\_\_\_\_ at the restaurant last night?
9. Look. The sailor you waved \_\_\_\_\_ is walking towards us.
10. I never found the book that I was looking \_\_\_\_\_ .
11. I enjoyed the new CD we listened \_\_\_\_\_ .
12. The man I was staring \_\_\_\_\_ started to stare back at me.
13. The interviewer wanted to know name of the college I had graduated \_\_\_\_\_ .
14. The man \_\_\_\_\_ whom I talked was helpful.
15. Organic chemistry is a subject that I'm not familiar \_\_\_\_\_ .



問題

2023年2月17日

二〇二三年度大東文化大学大学院【春季】入学試験  
文学研究科 書道学専攻 (博士課程後期課程)

科目名

小論文

氏名

受験  
番号

採点欄

次の一文を読み、「書の芸術性」について一二〇〇字以内で記述しなさい。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

——神代雄一郎「書の芸術性と場所」（一九七四）

（参考）神代雄一郎（こうじろゆういちろう、一九二二～二〇〇〇）は、日本の建築史研究者、建築評論家、明治大学名誉教授。専門は近代建築史。建築と環境の関係を研究した。

